



自民党・無所属 大阪府議団だより

にし 西けいじ議員が 教育常任委員会で質問

西恵司議員は、10月16日に開かれた教育常任委員会において、ブロック塀の改修や国語力の向上への取り組み、府立大学についてなどを質問しました。



プロフィール 堺市中区選出

昭和22年2月堺市中区土師町で誕生。東百舌鳥小・陵南中学・浪速高等学校・大阪経済大学卒業。堺市議会議員(5期)。健康福祉常任委員会副委員長、警察常任委員会委員長、商工労働常任委員会委員長、現教育常任委員会委員。3期当選。

今回の地震と同様な犠牲者を出さないために…

ブロック塀の改修

一刻も早く
対処して!

危険なブロック塀の撤去、
早期に完了すべき!!

Q. 西議員 大阪府北部を震源とする地震で倒壊したブロック塀の下敷きで2名の方が犠牲となった。府立学校のブロック塀等の対応方針では、優先度の高い順に1から4のカテゴリーに分類し、カテゴリー1は今年度から順次撤去に着手し平成31年度中を目途に全て撤去とあるが、安全が何よりも優先されるべき。全てのブロック塀の撤去・改修工事は前倒ししてでも早期に完了すべきだ。

A. 施設財務課長 調査により不適合のブロック塀は132校あり、カテゴリー1(違法状態・危険と判断)で86校、2(劣化等)14校、3(劣化等がない)11校、4(1から3以外)21校です。1は今年度、31校の撤去を予定し平成31年度中を目途に対応、2及び3は劣化度等に基づき、優先順位をつけて順次撤去を行います(4は対応を検討)。

安全優先へ早急な対応を 知事に問う

Q. 西議員 「平成31年度中を目途に対応」の目途とは、完了することか。きっちり目標年次を定め、1日も早く生徒たちや近隣の方々に安全・安心できるように、一丸となってやるべきだ。

A. 松井知事 平成31年度の出来るだけ早い時期に、危険なブロック塀が撤去できるよう、オール府庁、また市町村とも団結いたしまして、全力で取り組んでまいります。

国語力の向上



子どもたちの国語の学力向上へ…取り組みは?

国語力が重要

自分の考えを持ち、伝える力を身につける

Q. 西議員 子どもたちが正確に聞いたり読んだりする中で、自分の考えを持ち、適切に話したり書いたりできるようになるためには、国語力が重要だ。こういう力は一朝一夕に身に付くものではなく、平日頃の授業においての指導が必要だが、府教育庁としてどのような取り組みを行っているのか。

A. 小中学校課長 国語力育成のためには、教員自身が言葉にこだわり、対話による考えを深めていく授業づくりや言葉の基礎を計画的・系統的に指導することが必要で、府はそれらをまとめた指導教材を作成し、配付すると共に、教材等を活用した優れた実践例を集め、府のウェブサイトで紹介するなどの取り組みを進めています。

地場産物の学校給食での活用

オール大阪の産物を使うべき

Q. 西議員 「食育」の一環として、学校給食に地場産物の活用や地域の郷土料理・季節の行事食を提供し、地域に対する理解と関心を深めることが必要である。府内小中学校の給食では地産地消の取り組みとして、地場産の食材はどの程度、使われているのか。



A. 保健体育課長 環境農林水産部の調査(平成27年度)によると、地場農産物を一度でも学校給食で使用した小学校は100%、中学校は82.8%となっています。使用の地場農産物を重量でみると米で22.4%、野菜5.2%、果物3.1%、全体では10.5%で、主な食材は米、玉ねぎ、キャベツ、大根、みかんなどです。

来年4月に市立大学と法人統合予定

府立大学について

「高度研究型大学」の府立大学に必要な支援を

公立大学法人大阪府立大学への
運営費交付金

Q. 西議員 運営費交付金は、大学の一番重要な目的である教育・研究の充実や安定した経営を行っていく上で必要不可欠な財源だが、現状の交付額とこれまでの運営費交付金の交付額の推移を問う。

A. 府民文化総務課参事 今年度の予算額は約101億円で、これまでの推移は平成17年度(法人化)で約127億円、以降は業務運営の合理化・効率化を進め、26年度及び27年度は約101億円、28年度は約98億円、29年度は約97億円です。

西議員 [まとめ] 現在の運営費交付金は法人化された当時から比べると、かなりの減額となっている。安定的な経営や教育・研究の強化・充実にあたっては、必要な支援を。

地元堺市の意向も踏まえ、中百舌鳥キャンパスの存続を強く要望する!

西議員

要望

現在、キャンパス再編についての検討を進めているが、中百舌鳥はキャンパスがあり、街が成り立っている。私としては地元堺市の意向も踏まえ、引き続き、中百舌鳥の地にキャンパスを存続させるよう、強く強く要望する。